23　　見るための難題 　　　　　　　　　　　　　　　　　副詞②

天魔喜びて、「いかでアかこの事をば報じ申さむとする」と言へば、優婆崛多の宣はく、「汝は仏の御有様は見奉りきや」と。天魔、「Ⅰ見奉りき」と言ふ。優婆崛多の宣はく、「我、仏の御有様極めて恋し。されば仏の御有様イをまねび奉りて我に見せてむや」と。天魔のいはく、「まねび奉らむことは安き事なれども、見てⅡ拝み給はば己がために極めて堪へ難かりなむ」と。優婆崛多のいはく、「我さらに拝み奉るべからず。なほ、まねび奉りて見せよ」と責め給へば、天魔、「ゆめゆめ拝み給ふウな」と言ひて、林の中に歩み隠れぬ。

しばらくありて林の中より歩み出でたるを見れば、長は丈六、頂は紺青の色なり。身の色は金の色なり。光は日のはじめて出づるがごとし。優婆崛多、これを見奉るに、かねては拝まじと思ひつれエども不覚に涙落ちて、臥して声をあげて哭く。その時に、天魔もとの形に顕れぬ。「Ⅲさればこそ」と言ひてわびけり。

【本文チェック】

①　ア～エの助詞の種類を〔　〕に書きなさい。

ア〔　　　助詞〕　イ〔　　　助詞〕

ウ〔　　　助詞〕　エ〔　　　助詞〕

②傍線部Ⅰ・Ⅱを現代語訳し、（　）に書きなさい。

Ⅰ（　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ⅱ（　　　　　　　　　　　　　　　　）

③傍線部Ⅲを、後に省略された言葉を補って現代語訳し、（　）に書きなさい。

Ⅲ（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【語彙力 ✚】

問１　次の語句の意味について、空欄を埋めよ。＊〔数字〕はノート本冊での本文の行数を表す。

１　ふ〔１〕　（　　　　　　　）

２　やすし〔４〕（安し） ①（　　　　　　　　）

②気軽だ

（易し）　①易しい

②無造作だ

問２　次の傍線部の意味として最も適当なものを選べ。

１　には御のほどの儀式など、まねびやらんなし。（栄花物語）

ア　すっかり覚え　　イ　そのまま話し

ウ　立派に保ち　　　エ　きちんとしつらえ

（　　　）

２　女いといたう待ちわびにけり。（大和物語）

ア　明かし　　イ　続け

ウ　疲れ　　　エ　かね

（　　　）

【文法力 ✚】

問３　次の傍線部の副詞と呼応している語を抜き出せ。

１　え答へずなりはべりつ。（徒然草）

（　　　　　　）

２　さだめて驚かさんずらんと待ちゐたるに、（宇治拾遺物語）

（　　　　　　）

３　さながらよく刀にて切りたるがごとし。（沙石集）

（　　　　　　）

問４　次の説明の空欄にあてはまる語句を後から選べ。

　呼応の副詞「いかで」は、呼応する語によって訳し分けがある。呼応する語が「む」「べし」などの（　①　）を表す語や、係助詞「や・か」の場合、「（　②　）」と訳す。また呼応する語が「まほし」「ばや」などの（　③　）を表す語の場合は、「（　④　）」と訳す。

ア　義務　　イ　推量　　ウ　意志・願望　　エ　仮定

オ　なんとかして～たい　　　　カ　なんとしても～なければならない

キ　どうして～（だろう）か　　ク　どうにか～ならば

①（　　　）　　②（　　　）　　③（　　　）　　④（　　　）

問５　次の傍線部を現代語訳せよ。

１　いかに心もとなからむ。（枕草子）

（　　　　　　　　　　　　　　）

２　さらに許させ給はず。（源氏物語）

（　　　　　　　　　　　　　　）

３　ゆめぬな。（更級日記）

（　　　　　　　　　　　　　　）

【探究】発展的に考えてみよう

問６　この話を読んで、ある生徒が「天魔の対応に必ずしも非があるとは見なせない」という考えを示した。この考えについてどう思うか。できるだけ根拠を明確にして自分の意見を述べよう。

〔

〕

【解答】

【本文チェック】

①　ア＝係　イ＝格　ウ＝終　エ＝接続

②　Ⅰ＝拝見した（ことがある）　Ⅱ＝拝みなさるならば

③　だから言ったのだ

問１　１＝おっしゃる　２＝心が穏やかだ

問２　１＝イ　２＝エ

問３　１＝ず　２＝らん　３＝ごとし

問４　①＝イ　②＝キ　③＝ウ　④＝オ

問５　１＝どんなに気がかりであろうか

　　　２＝まったくお許しにならない

　　　３＝けっして寝るな

問６　観点　ある生徒の考えに賛成か、反対かをもとに、なぜそのように思うのかを考えてみよう。天魔と優婆崛多の言動からそれぞれ非があるかどうかを考えるとよい。

【現代語訳】

問２　１　九条殿での御産室での儀式のありさまなどは、そのまま話しきる方法もない（くらいである）。

２　女はたいへんひどく待ちかねてしまった。

問３　１　答えることができなくなってしまいました。

２　きっと起こすだろうと待ち続けていると、

３　まるで上手に刀で切り取ったようだ。

問５　２　休暇を取ることをまったくお許しにならない。